

# 目次

## 概要

[Cisco に DS-3 行で使用するべきライン コーディングに関して公式 プリファレンスがありますか。オプションは Cbit または M 13 です。をなぜ使用しないか原因がないことをようではないです。ライン コーディングがルータに対して透過的であり、気遣わなければそれが DS-1 に類似した、権限であると仮定していますか。](#)

## 関連情報

## 概要

このドキュメントでは、頻繁に寄せられるライン コーディングの質問について説明します。

Q. Cisco に DS-3 行で使用するべきライン コーディングに関して公式 プリファレンスがありますか。オプションは Cbit または M 13 です。をなぜ使用しないか原因がないことをようではないです。ライン コーディングがルータに対して透過的であり、気遣わなければそれが DS-1 に類似した、権限であると仮定していますか。

A. Cisco インターフェイスが実際に行を「見ない」のによって符号化がであるものが重要ではありません。ネットワーク回線のフォーマッティングおよび符号化を心配しなければならないインターフェイスは T3 DSU です。

DSU (例えば T3 と) のベンダーは両方をサポートしないかもしれません。DSU が両方ともサポートする場合、Cbit は改善されたメンテナンス オプションのために好まれます。

Cbit はネットワーク管理のような事柄のためにインバンド シグナリングを使用したいと思うとき T1 の Facility Data Link (FDL) に類似した使用されます。それは 21 ビット フィールドです。Cbit はそれが M フレームと呼ばれる以外、T1 フレームのような M13 フレームの一部です。"13" は DS3 マルチプレクサ、それ故に M13 に DS1 を表します。

## 関連情報

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)